

5月21日 市民春山登山

西川 洋

山名	愛鷹山(越前岳)・金時山	山行名	市民春山登山
ルート	21日 京田辺市→十里木高原→愛鷹山→十里木高原→宿泊地 22日 宿泊地→公時神社→金時山→公時神社→京田辺市		
山行日	令和4年5月21～22日	天候	21日 曇りのち雨 22日 曇り
参加者	CL:西川 SL:藤村 会員 19名(男性6名、女性13名) 一般参加者 9名(男性2名、女性7名) 合計28名		

ルート概略図 (省略)	コースタイム			
	地名	時:分	地名	時:分
(21日)	展望台	着	展望台	16:45
		発		16:55
十里木 駐車場	集	十里木 駐車場	着	17:05
	発		12:09	発
展望台	着	(22日)	着	
	発		12:25	発
馬の背 美晴台	着	金時山 登山口	着	
	発		12:59	発
越前岳 山頂	着	金時山山頂	着	10:23
	発		14:50	発
馬の背 美晴台	着	金時山 登山口	着	13:15
	発		16:30	発

富士山の南側に位置する、9つの峰からなる愛鷹山、その中で1番富士山がよく見える最高峰の越前岳を目指しました。

2週間前から天気予報に気をかけておりましたが当日は雨予報、当日朝の予報も雨、十里木高原到着時には20時まで雨は降らないとの予報もあり、ほっとして登り始めた。土が流されているが整備された階段を展望台へ、富士山の裾野が雲の間に見えます。雑木林のトンネルを抜け、高度を上げ、富士山を背に馬の背を過ぎると、階段も急になってきます。後半は木の根の張った急登、段差の大きな坂を進み、途中で雨が降り出し雨衣を着たり脱いだりしながら、崩落地に注意し、根を掴んで登り続けました。富士山頂に最も近い展望山ですが、どうしても富士山は見られません。別の機会の楽しみとしてください。

2日目、金時山は神奈川と静岡の県境の箱根町。登山口の公時神社では、たくさんの鶏が見送ってくれました。しばらくは緩やかな樹林帯の斜面を進み、中間地点では石がゴロゴロと少し歩きにくい。やがて樹林帯を抜け芦ノ湖や箱根山方面の視界が開け、さらに丸太の階段、急な岩場が続く。山頂では大きく見事な富士山を眺めながらお弁当を食べようと約1時間居て、晴れることを願いましたが、ここもまた別の機会にリベンジしてください。

	愛鷹山	金時山
登り高低差	634m	510m
歩数	18,061歩	17,137歩
バス	関西学研都市交通	宿泊 国際青少年センターYMCA 東山荘

2020年、2021年と予定していた金時山、今年は3度目の正直。雨が降っても雪が降っても、コロナ以外では中止にはしないと決めていました。3年にわたり役員を務めていただきました皆様、お疲れ様でした。 ヒヤリハット なし

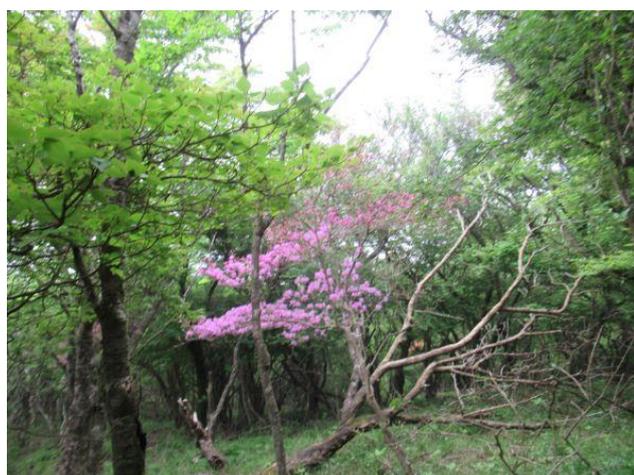
【愛鷹山 2022/5/21】



登山口からすぐ丸太の階段が続く



展望台 美しい富士山の眺めが広がるはずが、見えるのは眼下のゴルフ場のみ



アシタカツツジかトウゴクミツバツツジと思われるが



雨の山頂にて集合写真

【金時山 2022/5/22】



急勾配を登る



山頂から見た大涌谷方面



標高 1212m にちなんで
12月12日は金時山の日だそうです



定番の記念撮影



きれいに裾野を広げた美しい富士山が見えるはずが…

ご参考まで



本来ならこんな風景が



天下の秀峰 金時山の山頂にて集合写真



金時娘の茶屋

(山頂の看板から)

強力のコミさん

金時娘（小見山妙子）さんの父、正さんは富士山の強力で抜群の力もちと云われ、昭和16年8月には北アルプスの白馬岳の山頂に200キロの風景指示盤を背負いあげることに成功しました。（中略）コミさんと親しかった作家新田次郎氏はその後コミさんをモデルに（強力伝）を発表し「直木賞」を受賞した事はよく知られています。

遺児の妙子さんは現在も金時山頂で父が建てた山小屋を守り金時娘の愛称で登山客に親しまれています。 鈴木博六



金時宿り石

この岩の下で金太郎が夜露を凌いだと伝えられている



金時宿り石前で集合写真

(感想)

宿泊山行を初体験、修学旅行気分。修行不足と富士は隠れたまま 佐々木康治

入会して早 12 年、今回山友会の宿泊山行を初体験、前夜は童心にかえり胸がドキドキ。京田辺発 6:30、鈴鹿、愛知デルタ、天竜川、大井川・・・たっぷりと沿道の景色を味わい 11:50 に愛鷹山山麓到着。男 8、女 20 の京田辺山岳部は小雨にもめげず約 2 時間半で主峰越前岳(1504m)を制覇、途中出会ったのは 1 パーティ(22 名)のみとは寂しすぎる。雨で山道はぬかるみズボン・靴は泥まみれ、17:00 に無事下山。この時期 19:00 を過ぎてもまだ明るく余裕綽々。宿の夕食・朝食は buffet style、ついつい貧乏人根性が出てお腹がくちくなる。

翌日は好天。金時山(1212m)はチョウ人気、よちよち歩きの子供も元気いっぱい。山頂にはお茶屋が 2 軒、公衆トイレもあるとは驚き。宿手製のおにぎりを賞味しながら駿河湾、芦ノ湖、相模湾と雄大な景観に暫し酔いしれる。霊峰富士は姿を見せず「まだ心の修行不足。出直してこい」とのご託宣。door to door の送迎、下山後のアルコールも最高、京田辺に 20:00 過ぎに帰着、2 日間笑い合った仲間との山での再会を期しながら解散。